

< 平面上の流れ 1 >

例 平面上を動く点の時刻 t における位置 $(x, y) = (x(t), y(t))$ が微分方程式

$$(1) \frac{dx}{dt} = -x, \quad \frac{dy}{dt} = -y$$

で与えられる場合に、点の運動を知りたい。(1) の一般解は

$$(2) x(t) = C_1 e^{-t}, \quad y(t) = C_2 e^{-t}$$

であり、 C_1, C_2 は任意定数である。

(2) で表される点 $(x(t), y(t))$ の動きを C_1, C_2 が $1, 0, -1$ の場合に右図に書いた。太い線(矢印)は $t = 0$ から $t = 1$ までの点の軌道である。矢印は全て原点に向かっている。

一般の C_1, C_2 の場合は $t = 0$ のとき

$$(x(0), y(0)) = (C_1, C_2)$$

の位置から原点に向かって直線状に動く。すなわち、平面上の任意の点 (C_1, C_2) から原点に向って直線的に動く流れを表している。時刻 t における速度は、位置 (x, y) に対して

$$(3) \mathbf{v}(t) = \left(\frac{dx}{dt}, \frac{dy}{dt} \right) = (-x, -y)$$

で与えられる。

問 微分方程式

$$(*) \frac{dx}{dt} = x, \quad \frac{dy}{dt} = y$$

で与えられる点 $(x, y) = (x(t), y(t))$ の動きを知りたい。

(*) の一般解を求め、任意定数 C_1, C_2 が $\pm 1, 0$ の各場合に、 $0 \leq t \leq 1$ の範囲で点の軌道を図示せよ。

